

## 調査歩掛一覧表

No.	品名	規格・寸法	単位	使用数量	会社指定の有無	備考
1	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	標準部 地盤改良（1）
2	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	標準部 地盤改良（2）
3	浅層混合処理工法	エスマックスラリー工法		別紙のとおり	無	標準部 地盤改良（3）
4	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	隅角部 地盤改良（1）
5	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	隅角部 地盤改良（2）
6	浅層混合処理工法	エスマックスラリー工法		別紙のとおり	無	隅角部 地盤改良（3）
7	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	岸壁部 地盤改良（1）
8	中層混合処理工法	WILL工法		別紙のとおり	無	岸壁部 地盤改良（2）
9	浅層混合処理工法	エスマックスラリー工法		別紙のとおり	無	岸壁部 地盤改良（3）
10						
11						
12						

単価採用年月日	令和2年4月	
施工場所	徳島市南末広町 徳島小松島港 （末広物揚場）	
前回調査の有無	有り	平成27年1月
備考	持込場所、その他特記事項 ・中層混合処理工法、浅層混合処理工法は同一置箇所において一連で施工する。	

(現場条件)

No. 1 中層混合処理工法 (標準部) ・地盤改良 (1)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~8.0m	地表面からの深さ7.0m程度, 改良体の厚さは4.6m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 以上1,500m <sup>3</sup> 未満	幅3.6m×厚さ4.6m程度×施工延長L=25.0m程度=414m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (矢板, タイロッド1.6mピッチ)

No. 2 中層混合処理工法 (標準部) ・地盤改良 (2)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~5.0m	地表面からの深さ3.7m程度, 改良体の厚さは1.0m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 未満	幅3.6m×厚さ1.0m程度×施工延長L=25.0m程度=90m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (タイロッド1.6mピッチ)

No. 3 浅層混合処理工法 (標準部) ・地盤改良 (3)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~3.0m	地表面からの深さ2.7m程度, 改良体の厚さは2.2m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 以上1,500m <sup>3</sup> 未満	幅7.2m×厚さ2.2m程度×施工延長L=25.0m程度=396m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (矢板, タイロッド1.6mピッチ)

No. 4 中層混合処理工法 (隅角部) ・地盤改良 (1)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~8.0m	地表面からの深さ7.0m程度, 改良体の厚さは4.6m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 以上1,500m <sup>3</sup> 未満	492m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (矢板, タイロッド1.6mピッチ) 既設矢板岸壁 (矢板, タイロッド1.6mピッチ, 控え矢板)

No. 5 中層混合処理工法 (隅角部) ・地盤改良 (2)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~5.0m	地表面からの深さ3.7m程度, 改良体の厚さは1.0m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 以上1,500m <sup>3</sup> 未満	500m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (矢板, タイロッド1.6mピッチ) 既設矢板岸壁 (矢板, タイロッド1.6mピッチ, 控え矢板)

No. 6 浅層混合処理工法 (隅角部) ・地盤改良 (3)

項目	現場条件	備考
改良深度	0~3.0m	地表面からの深さ2.7m程度, 改良体の厚さは2.2m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 以上1,500m <sup>3</sup> 未満	329m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板物揚場 (矢板, タイロッド1.6mピッチ) 既設矢板岸壁 (矢板, タイロッド1.6mピッチ, 控え矢板)

## No. 7 中層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（1）

項目	現場条件	備考
改良深度	0～8.0m	地表面からの深さ7.0m程度，改良体の厚さは4.6m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 未満	150m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板岸壁（矢板，タイロッド1.6mピッチ，控え矢板）

## No. 8 中層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（2）

項目	現場条件	備考
改良深度	0～5.0m	地表面からの深さ3.7m程度，改良体の厚さは1.0m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 未満	45m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板岸壁（矢板，タイロッド1.6mピッチ，控え矢板）

## No. 9 浅層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（3）

項目	現場条件	備考
改良深度	0～3.0m	地表面からの深さ2.7m程度，改良体の厚さは2.2m程度
土質	砂質土	
施工規模	300m <sup>3</sup> 未満	93m <sup>3</sup> 程度
改良形式	全面改良	
近接構造物	有り	既設矢板岸壁（矢板，タイロッド1.6mピッチ，控え矢板）

その他の現場条件にかんしては別紙「施工ステップ図」を参照

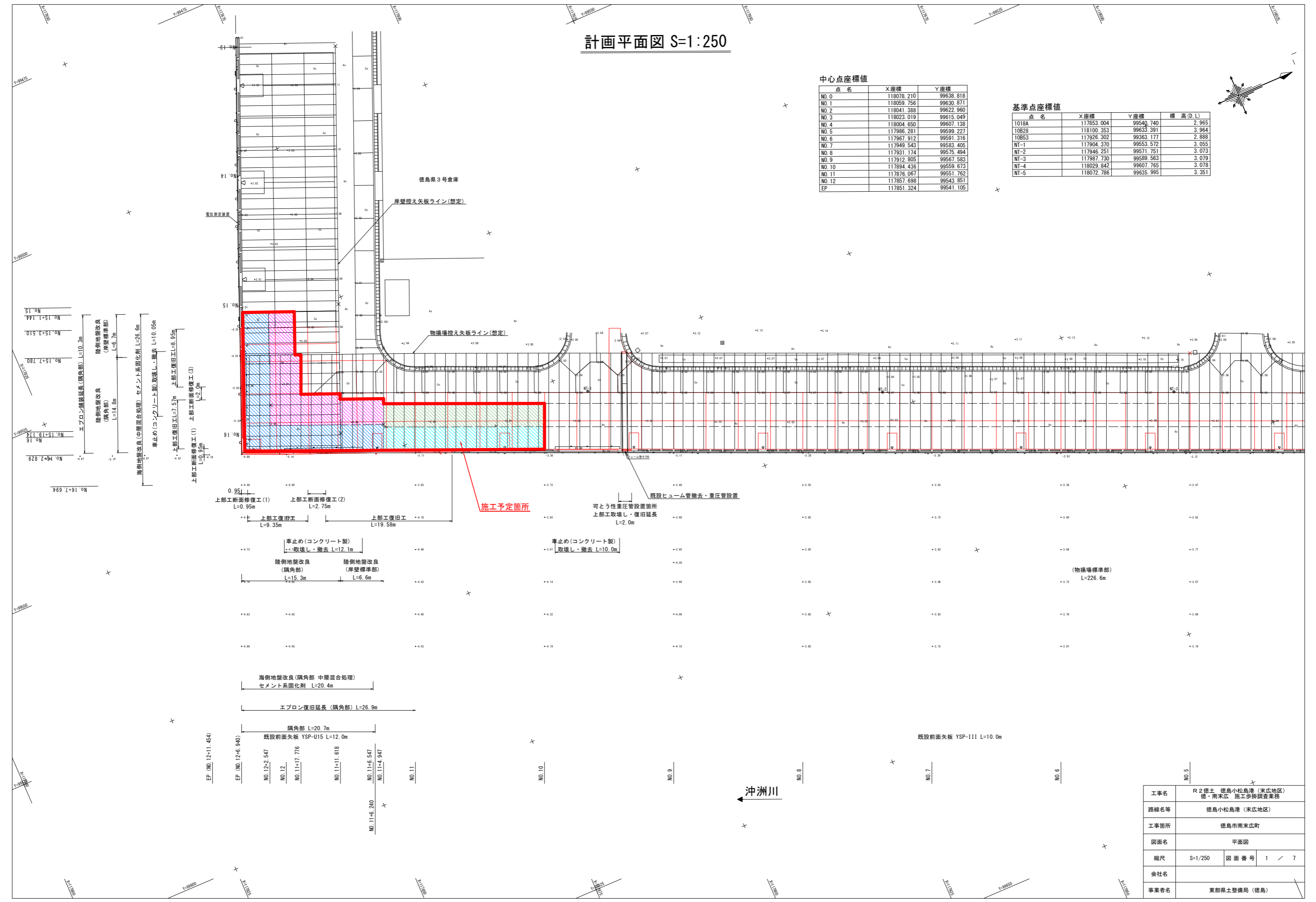
# 計画平面図 S=1:250

中心点座標値

点名	X座標	Y座標
NO.0	118078.210	99638.818
NO.1	118059.756	99630.871
NO.2	118041.388	99622.960
NO.3	118023.019	99615.049
NO.4	118004.650	99607.138
NO.5	117986.281	99599.227
NO.6	117967.912	99591.316
NO.7	117949.543	99583.405
NO.8	117931.174	99575.494
NO.9	117912.805	99567.583
NO.10	117894.436	99559.673
NO.11	117876.067	99551.762
NO.12	117857.698	99543.851
EP	117851.324	99541.105

基準点座標値

点名	X座標	Y座標	標高(0.L)
1018A	117853.004	99540.740	2.965
1082B	118100.353	99633.391	3.964
10853	117926.302	99363.177	2.888
NT-1	117904.370	99553.572	3.055
NT-2	117946.251	99571.751	3.073
NT-3	117987.730	99589.563	3.079
NT-4	118029.842	99607.765	3.078
NT-5	118072.786	99635.995	3.351



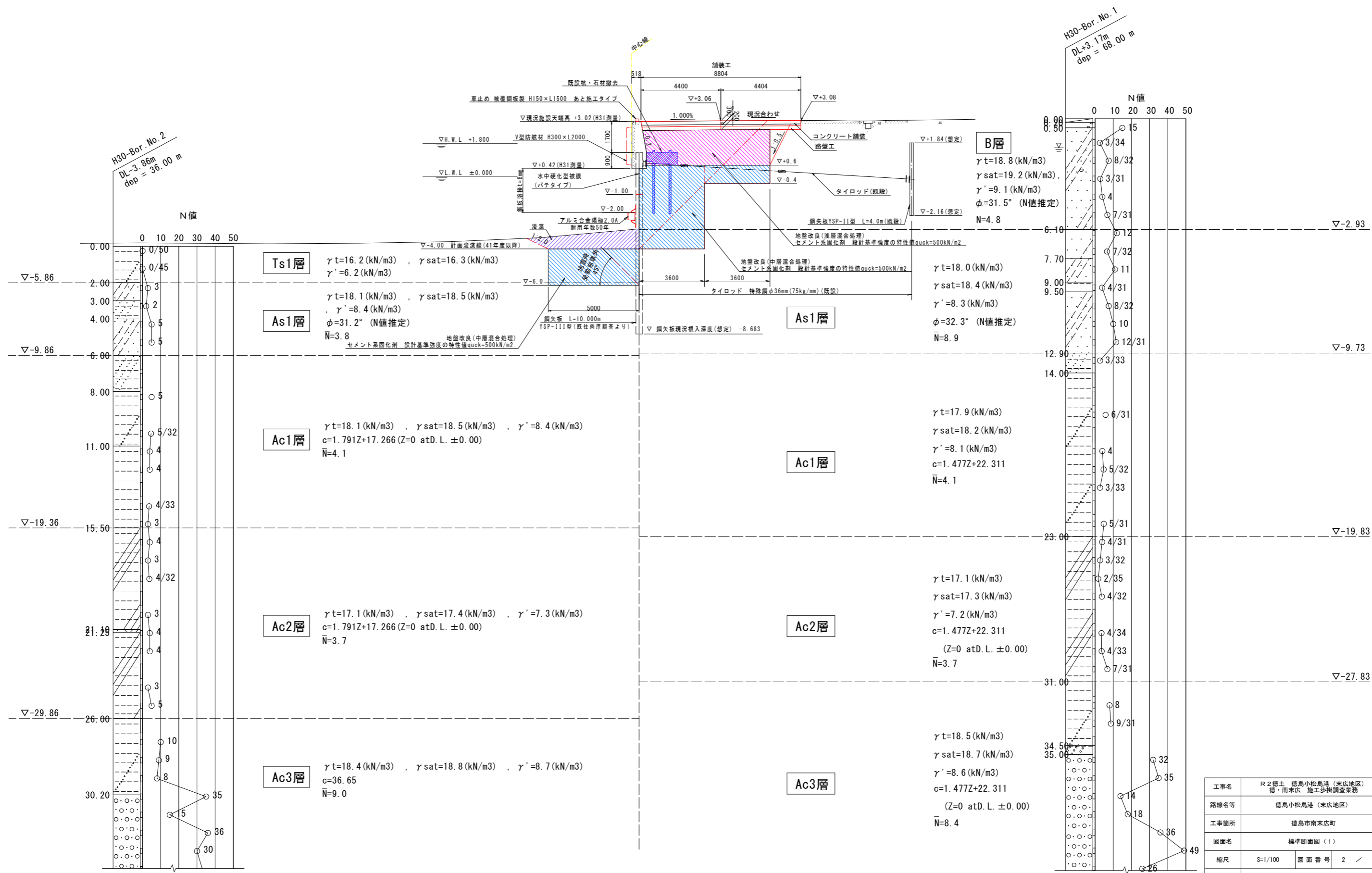
可とう性重圧管設置箇所  
上部工取壊し・復旧延長 L=2.0m

車止め(コンクリート製)  
取壊し・撤去 L=10.0m

(物揚場標準部)  
L=226.6m

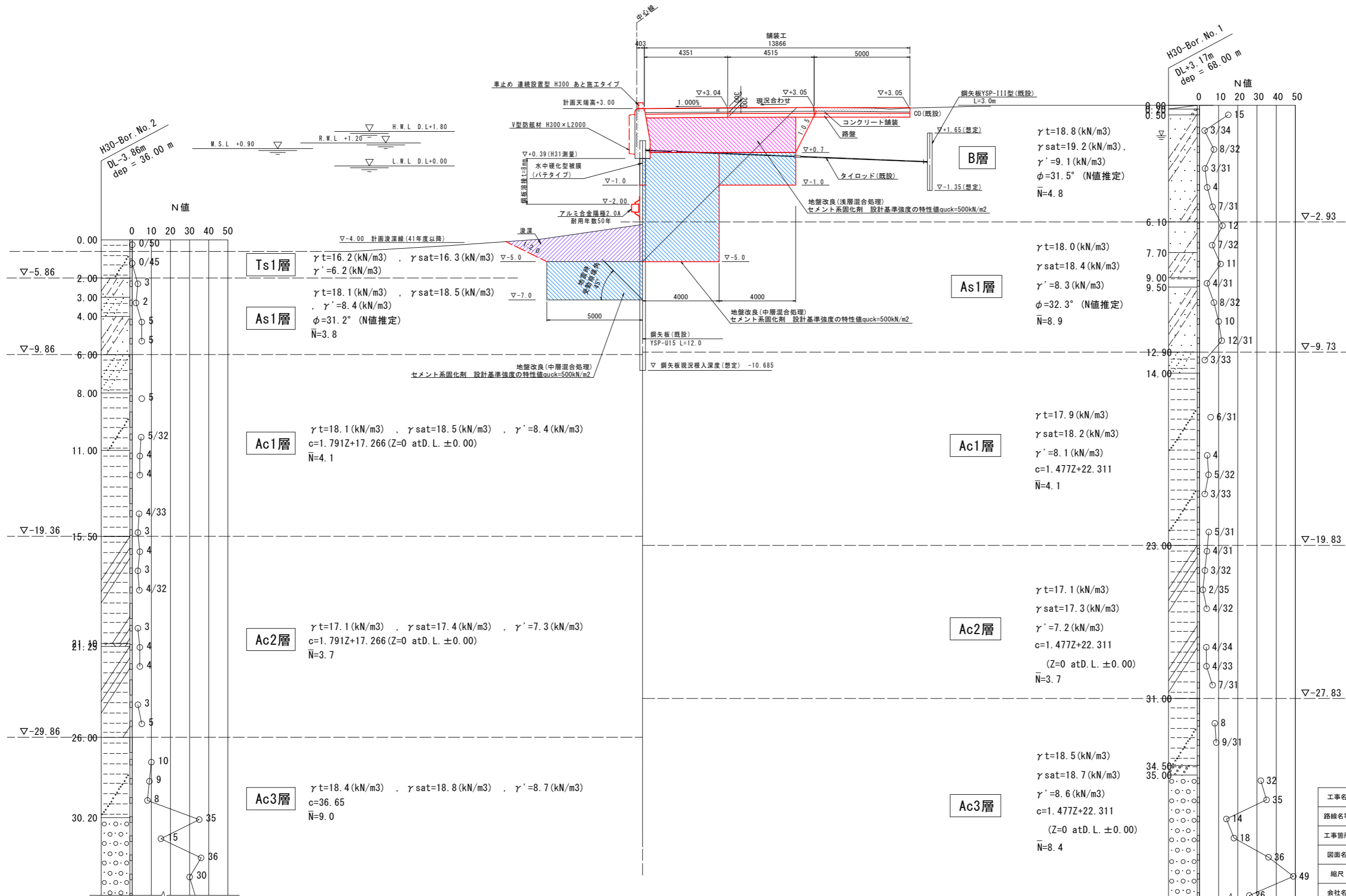
工事名	R2徳土 徳島小松島港(末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務		
路線名等	徳島小松島港(末広地区)		
工事箇所	徳島市南末広町		
図面名	平面図		
縮尺	S=1/250	図面番号	1 / 7
会社名			
事業者名	徳島県土整備局(徳島)		

標準断面図(1) S=1:100  
(末広物揚場 No. 6付近)



工事名	R2徳土 徳島小松島港(末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務		
路線名等	徳島小松島港(末広地区)		
工事箇所	徳島市南末広町		
図面名	標準断面図(1)		
縮尺	S=1/100	図面番号	2 / 7
会社名			
事業者名	徳島県土整備局(徳島)		

標準断面図(2) S=1:100  
(末広物場場 No. 11+11.618付近)



工事名	R2徳土 徳島小松島港 (末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務		
路線名等	徳島小松島港 (末広地区)		
工事箇所	徳島市南末広町		
図面名	標準断面図 (2)		
縮尺	S=1/100	図面番号	3 / 7
会社名			
事業者名	東部県土整備局 (徳島)		



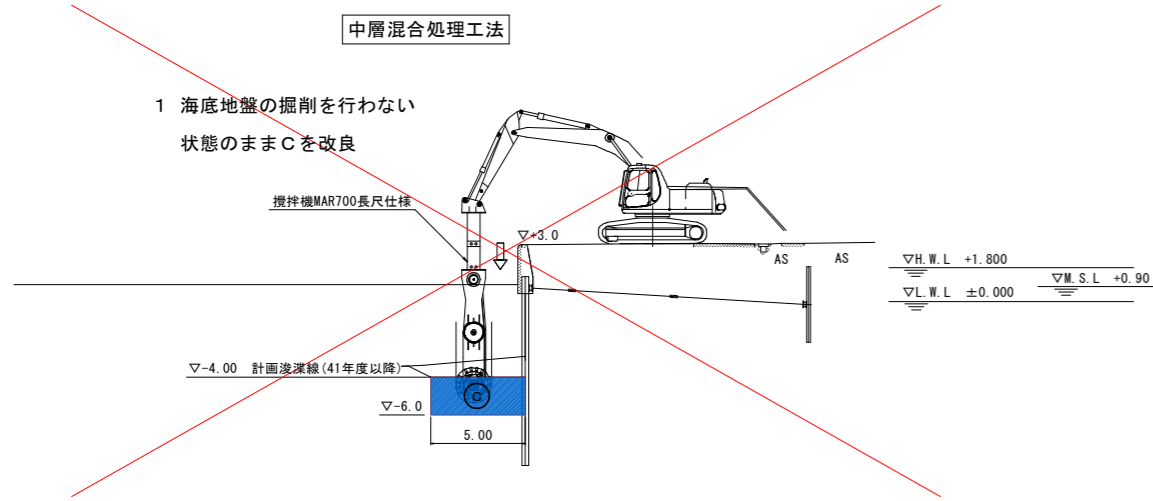


# 地盤改良要領図

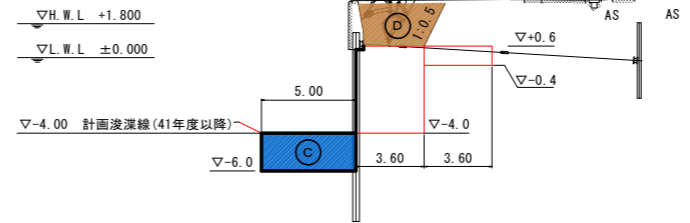
S=1:200

## 地盤改良施工手順図

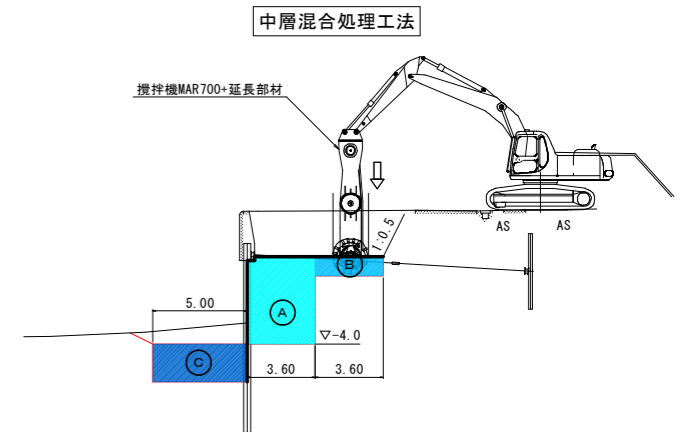
注記：タイロッド以浅を浅層混合処理工法、以深を中層混合処理工法とする。



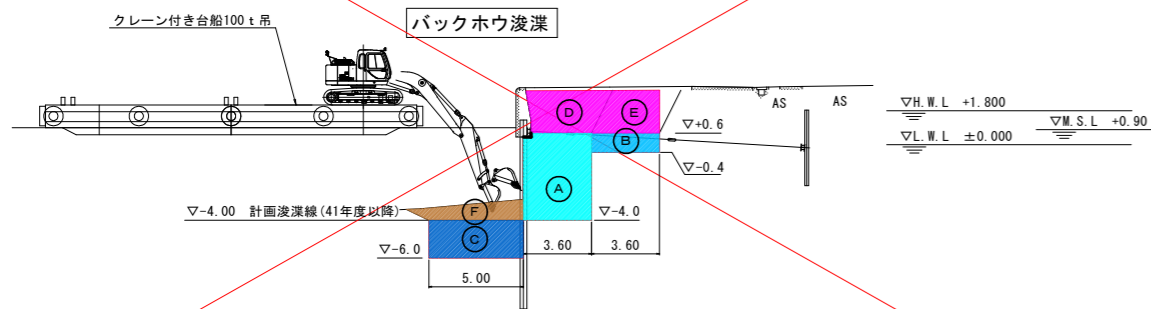
3 Dをすき取り



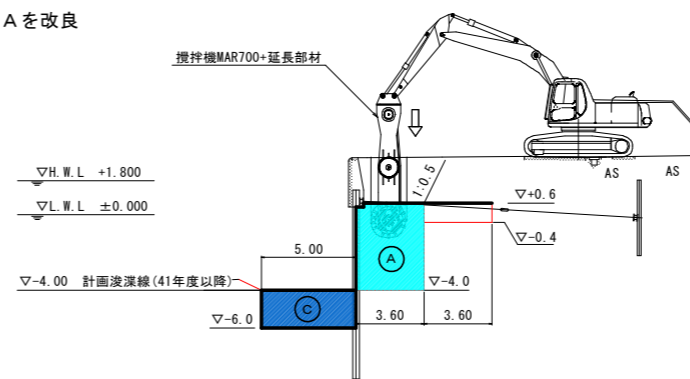
6 Bを改良



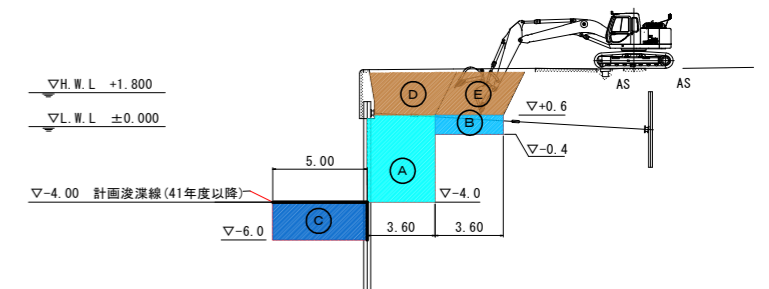
2 Fをすき取り



4 Aを改良

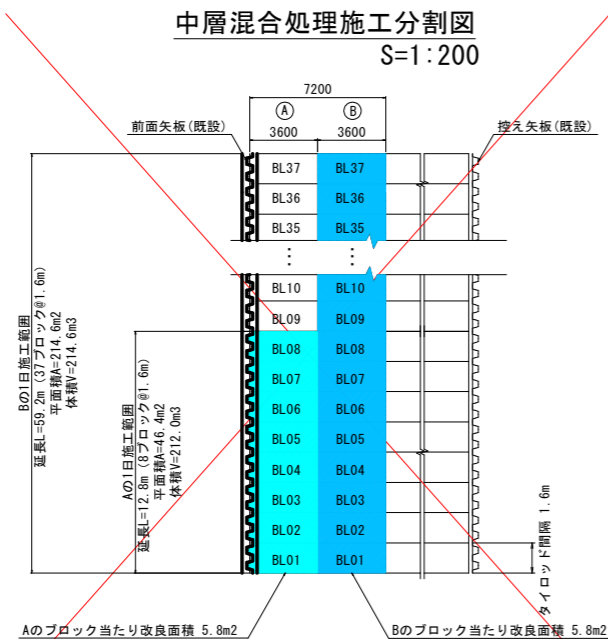


7 DおよびEを盛土

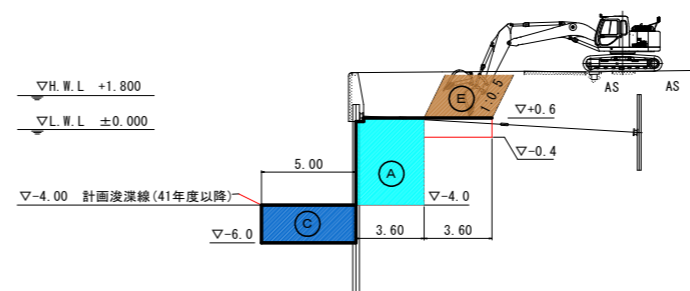


## 中層混合処理施工分割図

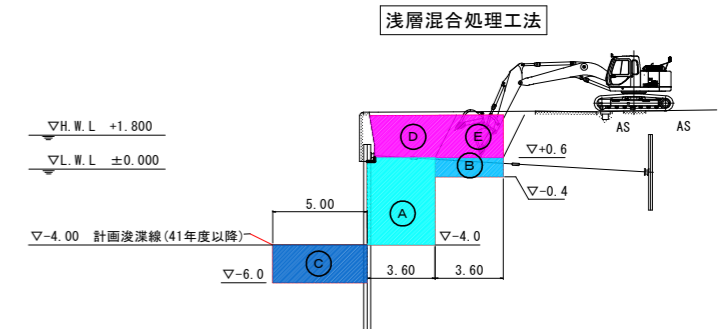
S=1:200



5 Eをすき取り



8 DおよびEを改良



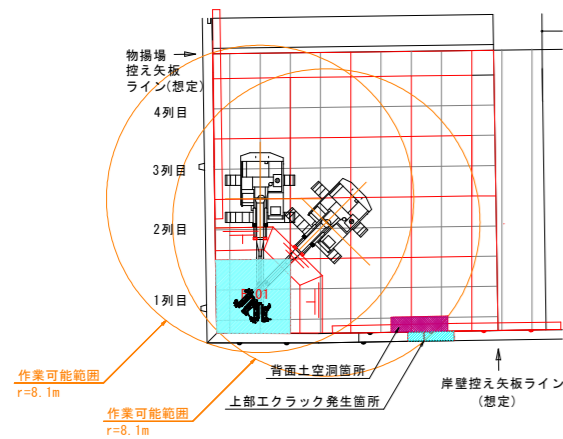
工事名	R2徳土 徳島小松島港(末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務
路線名等	徳島小松島港(末広地区)
工事箇所	徳島市南末広町
図面名	地盤改良要領図
縮尺	S-1/200 図面番号 5 / 7
会社名	
事業者名	東部県土整備局(徳島)



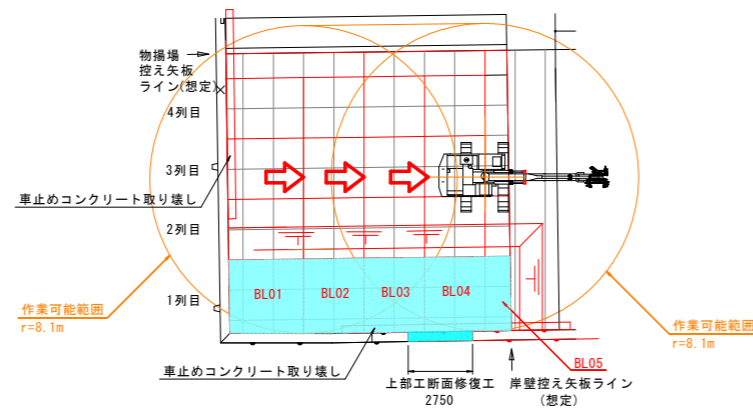
# 隅角部地盤改良要領図 (1)

S=1:200

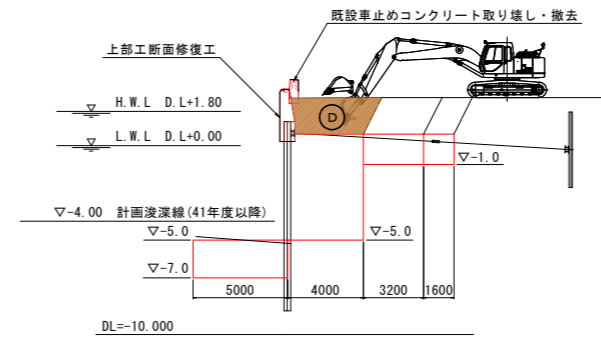
1 隅角部ブロック1において、右示横断面図(ア)、(イ)の手順でタイロッド以深を改良する



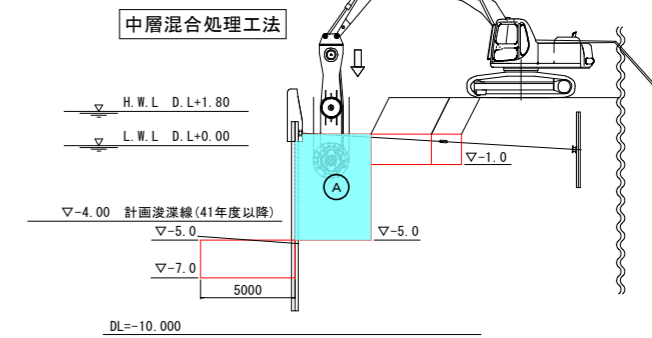
2 1と同様の手順で順番にブロック5まで改良する。本作業に並行し、既設車止めコンクリート取り壊し・撤去、上部工断面修復工を実施する。



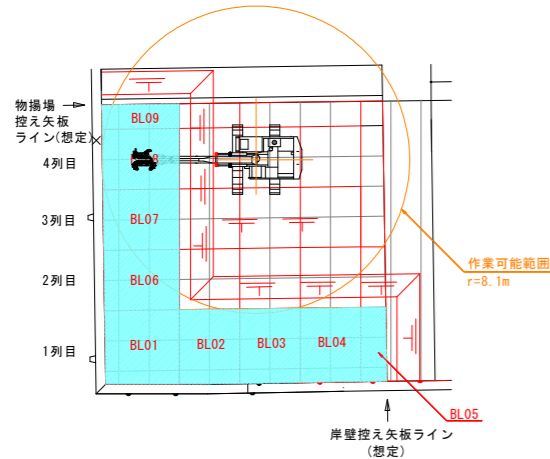
ア. Dをすき取り



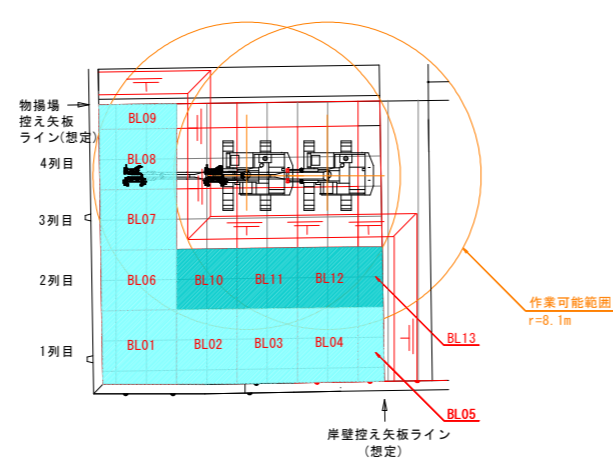
イ. Aを改良



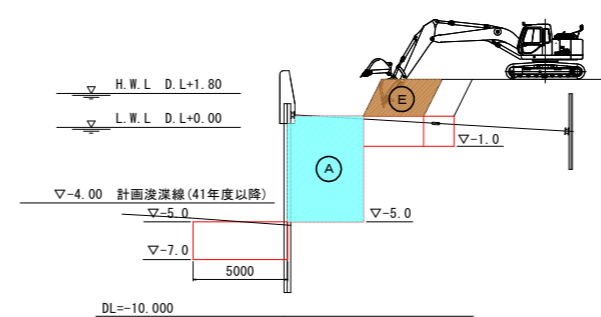
3 1~2を繰り返し、BL09まで改良する。



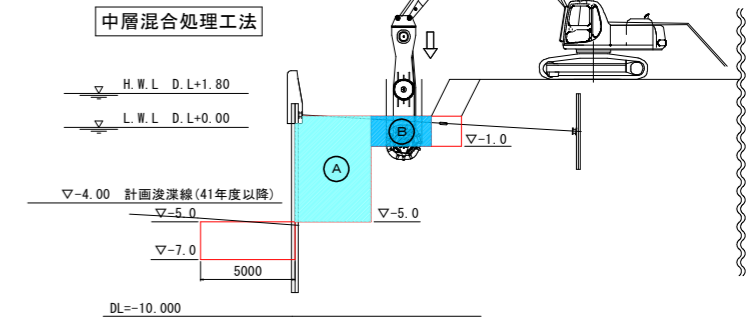
4 右示横断面図(ウ)、(エ)の手順でBL13まで地盤改良する。



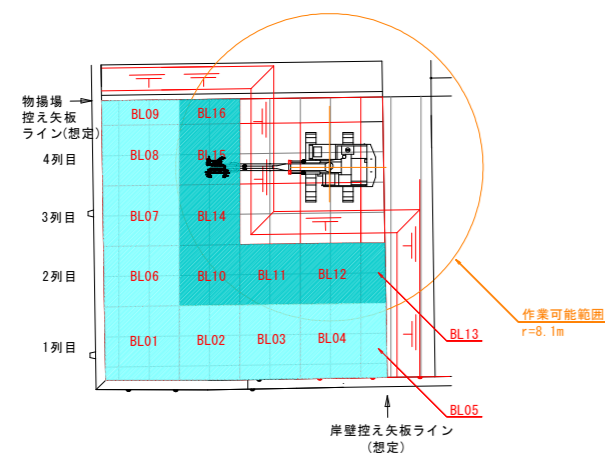
ウ. Eをすき取り



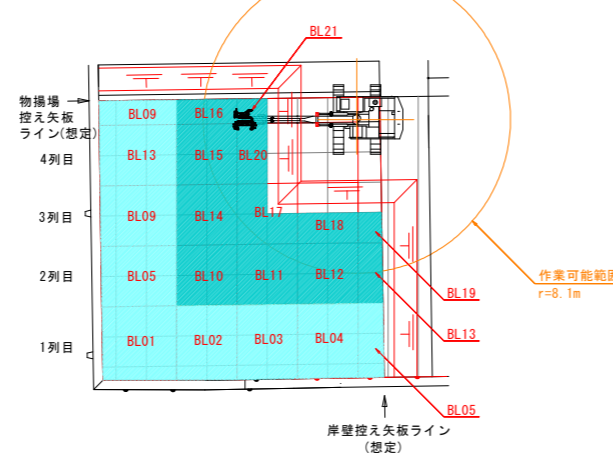
エ. Bを改良



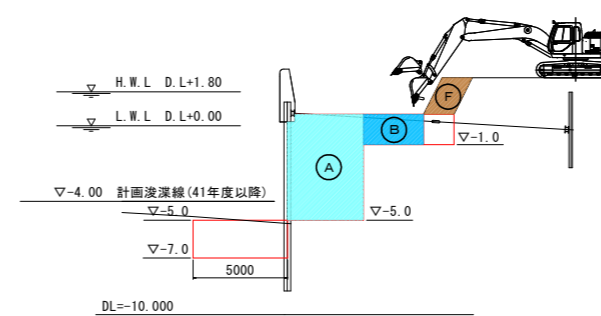
5 4の手順でBL16まで地盤改良する。



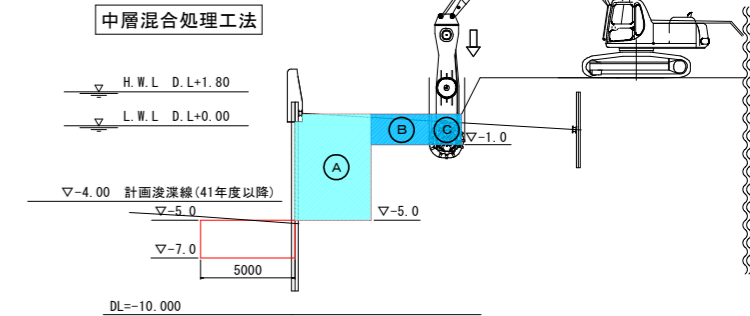
6 右示横断面図(ウ)、(エ)の手順でBL21まで地盤改良する。



オ. Fをすき取り



カ. Cを改良

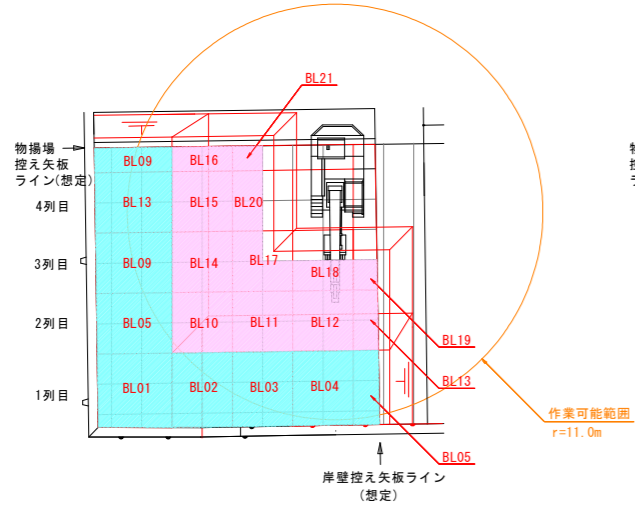


工事名	R2徳土 徳島小松島港(末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務
路線名等	徳島小松島港(末広地区)
工事箇所	徳島市南末広町
図面名	隅角部地盤改良要領図(1)
縮尺	S=1/200 図面番号 6 / 7
会社名	
事業者名	東部県土整備局(徳島)

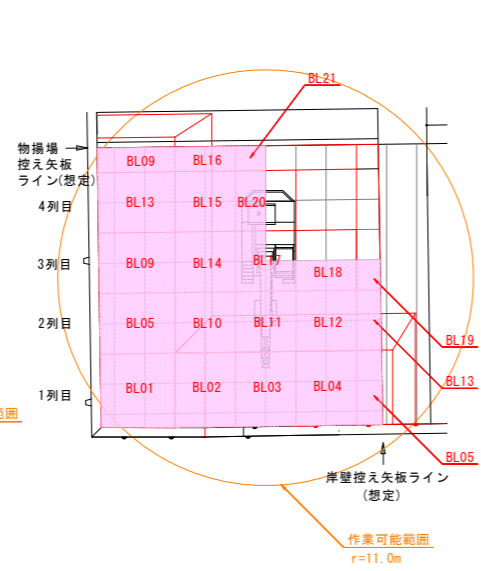
# 隅角部地盤改良要領図 (2)

S=1:200

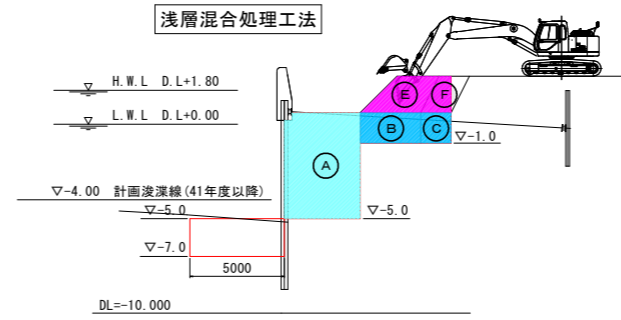
7 右示横断面(キ)の手順でBL10~21までを浅層混合処理工法で地盤改良する。



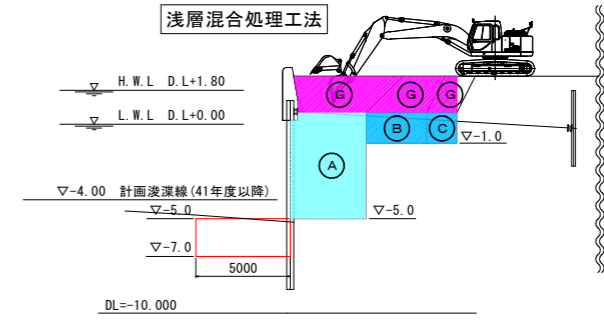
8 右示横断面(ク)の手順でBL01~09までを浅層混合処理工法で地盤改良する。



キ. F、Fを埋戻し、地盤改良



ク. Dを埋戻し、地盤改良



工事名	R2徳土 徳島小松島港(末広地区) 徳・南末広 施工歩掛調査業務		
路線名等	徳島小松島港(末広地区)		
工事箇所	徳島市南末広町		
図面名	隅角部地盤改良要領図(2)		
縮尺	S=1/200	図面番号	7 / 7
会社名			
事業者名	東部県土整備局(徳島)		

## 参考单価表

No. 1 中層混合処理工法（標準部）・地盤改良（1）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
(直接工事費)						
材料費	セメント(高炉B)	77.4	t	10,700		414m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		414	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		414	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
(共通仮設費)						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
(試験調査費)						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	1.4m <sup>3</sup> クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	14m <sup>3</sup> クラス		供用日			
WILL攪拌損料	8m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m3/h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.8m3移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No. 2 中層混合処理工法（標準部）・地盤改良（2）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	16.8	t	10,700		90m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		90	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		90	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	0.8m <sup>3</sup> クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	0.8m <sup>3</sup> クラス		供用日			
WILL攪拌損料	5m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)



No.3 浅層混合処理工法（標準部）・地盤改良（3）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

エスマックスラリー工法

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	16.8	t	10,700		90m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		90	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		90	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
改良機運転			日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

改良機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
ベースマシン損料			供用日			
先端攪拌機損料			供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No. 4 中層混合処理工法（隅角部）・地盤改良（1）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	92.0	t	10,700		492m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		492	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		492	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
				合計		
純工事費						

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	1.4m <sup>3</sup> クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.8m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	14m <sup>3</sup> クラス		供用日			
WILL攪拌損料	8m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m3/h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		$0.17 \times 117 \times \bigcirc$ 時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量=運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		$0.175 \times 104 \times \bigcirc$ 時間
補助バックホウ(機械損料)	0.8m3移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量=運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No.5 中層混合処理工法（隅角部）・地盤改良（2）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	93.5	t	10,700		500m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		500	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		500	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
				合計		
純工事費						

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	0.8m <sup>3</sup> クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	0.8m <sup>3</sup> クラス		供用日			
WILL攪拌損料	5m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m3/h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		$0.17 \times 117 \times \bigcirc$ 時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量=運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		$0.175 \times 104 \times \bigcirc$ 時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m3移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量=運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の〇%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No. 6 浅層混合処理工法（隅角部）・地盤改良（3）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

エスマックスラリー工法

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	61.5	t	10,700		329m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		329	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		329	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
改良機運転			日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

改良機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
ベースマシン損料			供用日			
先端攪拌機損料			供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						



【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No. 7 中層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（1）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	28.1	t	10,700		150m3×170kg/m3×(1+0.1)*1/1000
改良費		150	m3			2)-③参照
特許使用料		150	m3	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	1.4m3クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m3/h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.8m3移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m3/日			②
1m3当り改良費					円/m3	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	14m3クラス		供用日			
WILL攪拌損料	8m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.8m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No. 8 中層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（2）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

WILL工法工事費

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	8.4	t	10,700		45m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		45	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		45	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
WILL運転	0.8m <sup>3</sup> クラス		日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

WILL運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
WILLベースマシン損料	0.8m <sup>3</sup> クラス		供用日			
WILL攪拌損料	5m仕様		供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)

No.9 浅層混合処理工法（岸壁部）・地盤改良（3）

着色部の数量、単価、施工量、運転時間、諸雑費率を対象とする。

留意事項

- ①WILL工法技術・積算資料（H23.7月）を参考に作成している。
- ②徳島県標準単価表に掲載されている労務単価、材料費、機械損料、賃料は参考に金額を入れている。
- ③その他、実態と合致しない部分があれば、必要に応じて修正してもよい。

エスミックスラリー工法

WILL工法技術・積算資料P.31参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
<b>(直接工事費)</b>						
材料費	セメント(高炉B)	17.4	t	10,700		93m <sup>3</sup> ×170kg/m <sup>3</sup> ×(1+0.1)*1/1000
改良費		93	m <sup>3</sup>			2)-③参照
特許使用料		93	m <sup>3</sup>	30		
				小計		
<b>(共通仮設費)</b>						
分解・組立費		1	式			3)-①参照
プラント移設費		1	式			3)-②参照
				小計		
<b>(試験調査費)</b>						
事前試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
事後試験調査費	六価クロム溶出	1	式	3,050	3,050	3)-③参照
				小計	6,100	
純工事費				合計		

2)-③

改良1日当り運転費(円/日)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
改良機運転			日			第1号単価
施工管理装置運転費			日			
スラリープラント運転費	20m <sup>3</sup> /h		日			
発動発電機運転	125KVA		日			
補助バックホウ運転	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		日			
雑材		1.0	式			上記合計の〇%
合計						①
1日当り施工量			m <sup>3</sup> /日			②
1m <sup>3</sup> 当り改良費					円/m <sup>3</sup>	①/②

※雑材とは、溶接機、ガス切断機など仮設機材及び油脂、高圧洗浄機、敷鉄板、注入ホース等の雑消耗品を指す。

【第1号単価表】

改良機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.33参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L			
ベースマシン損料			供用日			
先端攪拌機損料			供用日			
消耗品費		1	式			上記合計の〇%
合計						

【第2号単価表】

施工管理装置運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P.34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
WILL管理装置(機械損料)			供用日			
合計						

【第3号単価表】

スラリープラント運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
スラリープラント(機械損料)	20m <sup>3</sup> /h		供用日			
合計						

【第4号単価表】

発動発電機運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 34参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
燃料費	軽油		L	118		0.17×117×○時間
発動発電機(機械損料)	125KVA		供用日			117kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

【第5号単価表】

補助バックホウ運転費(1日当り)

WILL工法技術・積算資料P. 35参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊運転手			人	18,500		
燃料費	軽油		L	118		0.175×104×○時間
補助バックホウ(機械損料)	0.5m <sup>3</sup> 移動式クレーン仕様		供用日			104kW 排ガス対策(1次)
合計						
※1日当り標準運転時間			h/日			

※1日当り燃料消費量＝運転1時間当り燃料消費率×機関出力×供用1日当り運転時間

3)-①

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
特殊作業員			人	20,700		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
運搬費率		1	式			上記合計の○%
合計						(1組1回当り)

3)-②

分解・組立費

WILL工法技術・積算資料P. 36参照

項目	仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
土木一般世話役			人	21,500		
特殊作業員			人	20,700		
普通作業員			人	18,500		
ラフテクレーン運転	25t吊		日			
トラック運転	10t積み		日			
合計						(1回当り)